

新登場!

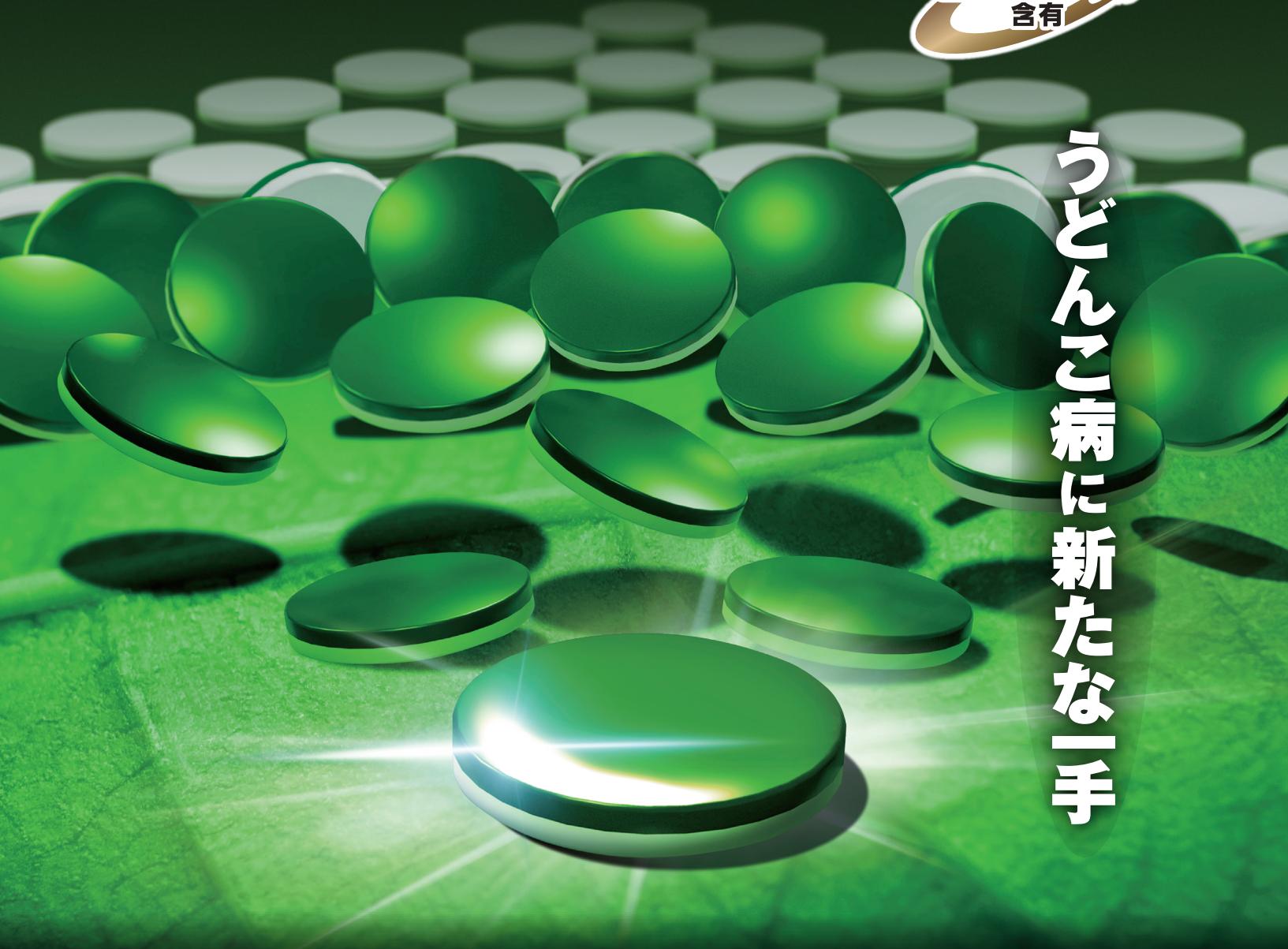
殺菌剤

フセキワイド[®]

フロアブル

ピリダクロメチル
含有

うどんこ病に新たな一手



- うどんこ病に優れた効果を示します。
- 既存薬剤の耐性菌*にも有効な新規作用機作のピリダクロメチルと、耐性菌リスクが低いイミノクタジンアルベシル酸塩との混合剤です。
- トマトの葉かび病やすすかび病、なすのすすかび病にも優れた効果を示します。
- 天敵・有用昆虫に対して影響が少ない薬剤です。

* QoI剤、DMI剤、SDHI剤耐性菌などで確認。



フセキワイド[®] フロアブル

【有効成分】

殺菌剤分類 M7, 53

イミノクタジンアルベシル酸塩…10.0%

ピリダクロメチル ………………11.7%

フセキワイドは住友化学(株)の登録商標

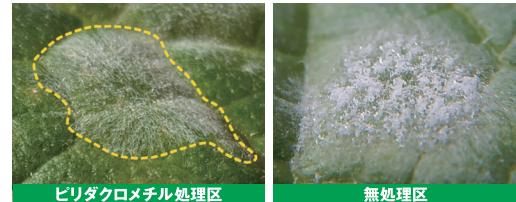
上手な使い方

●予防的な使用で高い効果を示すことから、うどんこ病の発生前から発生初期に使用してください。

●本剤を連用(連続散布)せず、作用性の異なる薬剤とのローテーション散布をしてください。

治療痕について

- 優れた予防効果に加え、治療効果(病斑進展阻止効果、分生子形成阻害効果)も有します。
- 病斑が見えている状態で散布すると治療痕が残る場合がありますが、この状態から病斑が拡大したり、分生子が形成されることはありません。



適用病害の範囲及び使用方法

2025年3月現在の登録内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミノクタジンを含む農薬の総使用回数	ピリダクロメチルを含む農薬の総使用回数
トマト	うどんこ病 すすかび病 葉かび病	1000倍	100~300 L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	4回以内
ミニトマト					2回以内		2回以内	
なす					3回以内		3回以内	
きゅうり					7回以内		7回以内	
すいか					4回以内		4回以内	
メロン					5回以内		5回以内	
いちご					10回以内 (育苗期は5回以内) (本圃では5回以内)			

試験事例

きゅうり うどんこ病に対する防除効果



●試験場所:三重県農業研究所(2022年) ●圃場:施設 ●品種:シャープ1
●区制:1区10株、3連制 ●発生条件:多発生、9/16に初発確認。
●散布:9/20、27、10/4 ●調査:10/11に各区100葉の発病程度を調査。

いちご うどんこ病に対する防除効果



●試験場所:滋賀県農業技術振興センター(2023年) ●圃場:施設
●品種:章姫 ●区制:1区14株、3連制 ●発生状況:多発生(接種)
●散布日:4/4, 12, 18, 26 ●調査:5/2に各区全株の上位展開3複葉の小葉ごとの発病程度を調査。 ●接種:4/4に分生子を各株に払い落とした。その後、発病株を区間上部に吊り下げた。

トマト すすかび病に対する防除効果



●試験場所:熊本県農業研究センター生産環境研究所(2023年)
●圃場:施設 ●品種:かれん ●区制:1区10株、3連制 ●発生状況:
少発生(接種)、6/27に初発確認。 ●散布日:6/27, 7/4, 11, 18
●調査:7/25に各区100葉の発病程度を調査。 ●接種:6/8に分生子懸滴液を噴霧接種。接種後は夕方に通路散水し、夜間はハウスを閉めた。

使用上の注意事項



- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 使用前によく振ってから使用してください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法にあわせ薬液を調製し、使いきってください。
- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布してください。
- 本剤はイミノクタジンを含む農薬のため、他のイミノクタジンを含む農薬の使用回数と合わせ、作物ごとの総使用回数の範囲で使用してください。
- 幼果期のメロンに対して葉害を生じるおそれがあるので、かられないように注意してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかられないようにしてください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

- 散布の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、ゴム長靴、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。
- 夏期高温時の使用をさせてください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。 ●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

07R3C25F15:J2

2025年3月作成

農業・肥料に関する
総合情報サイト【i-農力】や
各種SNSはこちら



住友化学

〒103-6020 東京都中央区日本橋2丁目7番1号